

# 平成24年観光動態要覧

別府市 ONSEN ツーリズム部  
観光課

## 平成24年別府市観光動態発表にあたって

平成24年別府市観光動態は、平成24年1月から平成24年12月までに別府市を訪れた観光客の動きについて調査し、観光客の推移、状況等についてまとめたものとなっております。

別府市の観光客数につきましては、観光庁によって策定された「観光入込客統計に関する共通基準」に準じた集計方法により推計把握をしております。また、宿泊観光客数については別府市入湯税の申告データにより算出し、その他の数値についても、より実態に近い数値を掲載しております。

今後の統計方法についても関係機関との協議を続け、更なる実態把握とデータの充実を図ることにより、一層活用できる観光動態の作成に努めていきたいと考えております。

この資料により、当市観光の現状をご理解いただき、今後の観光事業を推進するうえで参考として活用していただければ幸いです。

なお、資料提供等ご協力頂きました関係各位のご厚意に対し、深く感謝の意を表しますとともに、今後ともご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

### 別府市 ONSEN ツーリズム部 観光課

※ 平成22年度より観光庁の「共通基準」に準じ統計の調査方法を大幅に変更したことにより、観光客総数や宿泊客数など平成21年以前の観光動態とは一部対比が出来ない状況となっております。皆様にはご迷惑をお掛けしますが何卒ご理解いただきたいと存じます。

# 目 次

観光動態調査要項・資料提供機関 別府市の観光客数の算出方法	1
----------------------------------	---

## I 平成24年観光動態調査結果

1 調査結果概要と総観光客数	3
2 四半期別観光客数	4
3 観光消費額	5
4 外国人観光客数	6～7
5 宿泊客数動向	8

## II 施設別集計資料

1 市営温泉	10
2 主要観光施設	11

## III 参考資料

・ 有料宿泊施設調べ・市有温泉調べ・別府温泉の状況	13
・ 平成24年別府市のイベント開催状況	14～15
・ 市民憲章	16

# 観光動態調査要項資料提供機関

- 1 官公庁 国土交通省観光庁  
大分県観光・地域振興課  
大分県東部保健所  
別府市ONSENツーリズム部温泉課  
別府市ONSENツーリズム部競輪事業課  
別府市総務部課税課
  
- 2 団体・施設 (社)別府市観光協会・別府市旅館ホテル組合連合会  
別府市外国人旅行者受入協議会・別府外国人観光客案内所  
スギノイパレス・アクアビート・別府地獄組合・高崎山・ラクテンチ  
うみたまご・近鉄別府ロープウェイ・アフリカンサファリ・ハーモニーランド  
別府リンゴ園・城島高原パーク・ビーコンプラザ・グローバルタワー  
大分香りの博物館・ひょうたん温泉・別府湾サービスエリア・潮彩屋  
みょうばん湯の里・べっぷアリーナ・志高湖野営場・神楽女湖・別府市美術館  
別府市竹細工伝統産業会館・市営温泉・別府競輪場・地獄蒸し工房鉄輪  
城島高原ゴルフクラブ・別府扇山ゴルフ倶楽部・別府の森ゴルフ倶楽部  
(順不同)

## 別府市の観光客数の算出方法

### 1 総観光客数の算出方法

観光庁により策定された「観光入込客統計に関する共通基準」に該当する観光地点への観光入込客数の延人数(観光地点の観光客数の調査集計)を用いて、総観光客数の推計を算出

### 2 宿泊客数の算出方法

別府市入湯税の申告データより算出 (※入湯税の申告義務の無い施設は対象外としています。)

別府市税条例 第 141 条 入湯税は、鉱泉浴場における入湯に対し、入湯客に課する。

2 前項の鉱泉浴場とは、温泉法(昭和 23 年法律第 125 号)第 2 条に規定する温泉及び同法の温泉に類するもので鉱泉と認められるものを利用する旅館、料理屋、入湯貸間、寮、保養所等及びこれらに類似した行為を行う場所の浴場をいう。

### 3 日帰り客数の算出方法

総観光客数から宿泊客数を差引くことにより、日帰り客数を算出。

(総観光客数) - (宿泊客数) = (日帰り客数)

### 4 消費額の算出方法

「観光入込客統計に関する共通基準」の大分県観光消費額単価(速報値)を人数に乗じて算出

# I 平成24年観光動態調査結果

# 平成 2 4 年（平成 24 年 1 月～平成 24 年 12 月） 別府市観光動態調査結果

## 1. 調査結果の概要

平成 2 4 年の別府市における総観光客数は、8,036,213 人となり、その内訳は下記のとおりである。

<b>観光客総数</b>	<b>8,036,213 人</b>	<b>前年比</b>	<b>102.0%</b>	<b>154,972 人増加</b>
<b>日帰観光客数</b>	<b>5,709,678 人</b>	<b>前年比</b>	<b>101.3%</b>	<b>72,081 人増加</b>
<b>宿泊観光客数</b>	<b>2,326,535 人</b>	<b>前年比</b>	<b>103.7%</b>	<b>82,891 人増加</b>

### ① 発地別宿泊客数 県外客比率 81.7%を占めている （単位：％）

	北海道・東北	関東	中部	近畿	中四国	福岡	大分	その他九州	韓国	その他外国	合計
H24年	1.4	12.5	4.0	7.7	10.5	24.1	18.3	15.7	4.0	1.7	100.0

※小数点以下第 2 位四捨五入

### ② 観光レジャー施設の入込客数は 4,324,796 人であり、施設全体で前年比 100.9%。

### ③ 外国人観光客数は 186,027 人 前年比 118.2% 28,653 人の増加。

外国人観光客数上位は、

- 1 韓国 112,522 人（前年比 101.9%）
- 2 中国（香港含む） 28,518 人（前年比 160.1%）
- 3 台湾 21,202 人（前年比 184.6%）

外国人観光客については、東日本大震災が発生した 2 3 年と比較すれば回復したが、秋以降の一部東アジア諸国と日本を取り巻く厳しい状況により当市の客数も伸び悩み、2 2 年並みの数字に戻すには至らなかった。国別の入込み客数では今年も韓国が 1 位であるが全体に対して占める割合は減少。一方で中国は 8 月までのクルーズ船寄港の増加により引き続き第 2 位となった。依然として韓国・中国・台湾の東アジア 3 ヶ国の占める割合が高く、全体の 87.2%となった。

## 2. 四半期別観光客数

表2-1 四半期別観光客数推移(1)

(単位:人)

月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	計
一般客	1,837,794	1,919,007	2,216,942	2,025,518	7,999,261
修学旅行客	1,293	14,296	10,459	10,904	36,952
合計	1,839,087	1,933,303	2,227,401	2,036,422	8,036,213
昨年	1,791,686	1,838,101	2,318,170	1,933,284	7,881,241
昨年比	102.6%	105.2%	96.1%	105.3%	102.0%

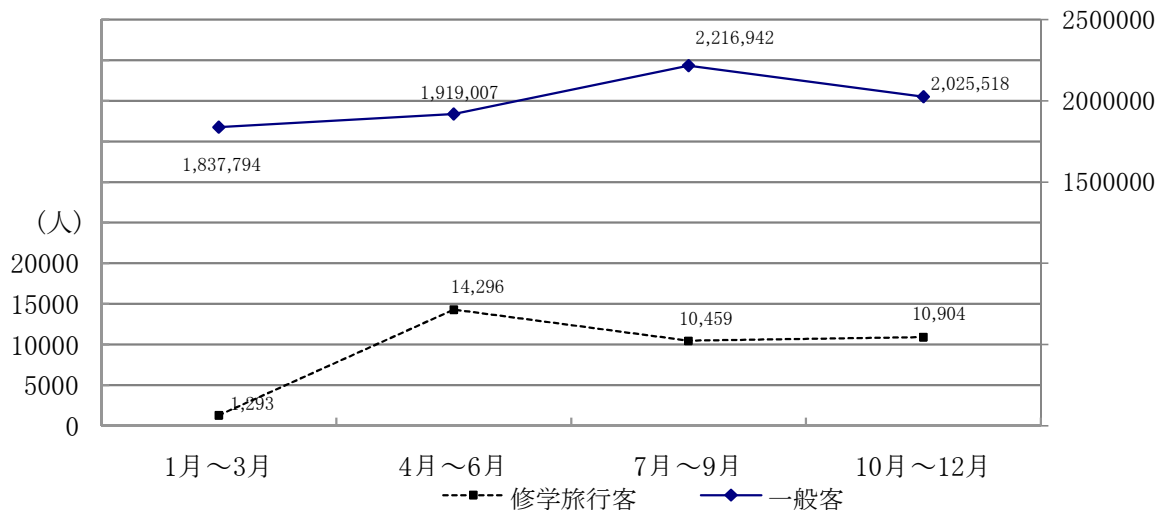
表2-2 四半期別観光客数推移(2)

(単位:人)

月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	計	
日帰客	一般客	1,279,557	1,398,453	1,611,327	1,392,043	5,681,380
	修学旅行	422	11,432	8,202	8,242	28,298
	合計	1,279,979	1,409,885	1,619,529	1,400,285	5,709,678
	昨年	1,217,082	1,366,024	1,705,946	1,348,545	5,637,597
	昨年比	105.2%	103.2%	94.9%	103.8%	101.3%
宿泊客	一般客	558,237	520,554	605,615	633,475	2,317,881
	修学旅行	871	2,864	2,257	2,662	8,654
	合計	559,108	523,418	607,872	636,137	2,326,535
	昨年	574,604	472,077	612,224	584,739	2,243,644
	昨年比	97.3%	110.9%	99.3%	108.8%	103.7%

図2-1 推計観光客数(四半期別)

(人)



### 3. 観光消費額

※1人当たりの消費額は国内観光客および外国人観光客ともに観光庁作成による「共通基準による観光客統計」の大分県の数値を活用しており、平成24年の数値は速報値を活用しています。

表3-1 国内観光客消費額

	客数(人)	1人当たりの消費額(円)	消費額(千円)
宿泊客	2,193,858	19,284	42,306,358
日帰り客	5,656,328	6,362	35,985,559
合計	7,850,186		78,291,917

表3-2 外国人観光客消費

	客数(人)	1人当たりの消費額(円)	消費額(千円)
宿泊客	132,677	26,376	3,499,489
日帰り客	53,350	16,161	862,189
合計	186,027		4,361,678



#### 4. 外国人観光客数

外国人観光客については、186,027人で前年対比118.2%と増加。国別入込み客数では、今年も韓国が第1位であった。アジア地域で全体の9割以上を占めている。

表4-1 国籍別外国人観光客数

(単位:人,%)

地 域	構成比	国 名	平成24年 観光客数			平成23年 観光客数			前年対比
			日帰客数	宿泊客数	日帰客数	宿泊客数			
北 ア メ リ カ	1.88	ア メ リ カ	2,812	1,840	972	2,215	1,183	1,032	127.0
		カ ナ ダ	689	432	257	451	395	56	152.8
		小 計	3,501	2,272	1,229	2,666	1,578	1,088	131.3
中 南 ア メ リ カ	0.31	ブ ラ ジ ル	326	133	193	236	58	178	138.1
		メ キ シ コ	53	53	0	54	30	24	98.1
		そ の 他	191	83	108	158	156	2	120.9
		小 計	570	269	301	448	244	204	127.2
ヨ ー ロ ッ パ	3.93	ド イ ツ	922	738	184	627	462	165	147.0
		オ ラ ン ダ	651	434	217	466	321	145	139.7
		イ ギ リ ス	684	555	129	724	574	150	94.5
		フ ラ ン ス	1,418	1,156	262	1,023	808	215	138.6
		ロ シ ア	75	72	3	95	52	43	78.9
		ス イ ス	555	464	91	424	307	117	130.9
		ス ウ ェー デ ン	277	228	49	160	145	15	173.1
		イ タ リ ア	447	341	106	173	136	37	258.4
		ス ペ イ ン	616	532	84	276	235	41	223.2
		そ の 他	1,661	1,091	570	1,402	982	420	118.5
小 計	7,306	5,611	1,695	5,370	4,022	1,348	136.1		
ア ジ ア	93.22	韓 国	112,522	20,235	92,287	110,371	10,255	100,116	101.9
		台 湾	21,202	1,339	19,863	11,481	739	10,742	184.7
		中 国 ※	28,518	18,189	10,329	17,809	8,439	9,370	160.1
		タ イ	4,570	1,760	2,810	2,544	906	1,638	179.6
		マレーシア	232	203	29	167	83	84	138.9
		シンガポール	2,144	1,027	1,117	2,721	881	1,840	78.8
		インドネシア	510	300	210	372	150	222	137.1
		フィリピン	364	343	21	137	97	40	265.7
		イ ン ド	83	82	1	76	76	0	109.2
		そ の 他	3,262	657	2,605	1,783	333	1,450	183.0
小 計	173,407	44,135	129,272	147,461	21,959	125,502	117.6		
オセアニア	0.61	オーストラリア	1,016	854	162	895	712	183	113.5
		そ の 他	115	97	18	442	104	338	26.0
		小 計	1,131	951	180	1,337	816	521	84.6
アフリカ	0.06	小 計	112	112	0	92	86	6	121.7
合 計			186,027	53,350	132,677	157,374	28,705	128,669	118.2

※中国の観光客には、香港を含んでいます。

(資料H24.1～H24.12:別府市外国人旅行者受入協議会)  
(資料H24.1～H24.12:別府外国人観光客案内所)

図 4-1 外国人発地別割合

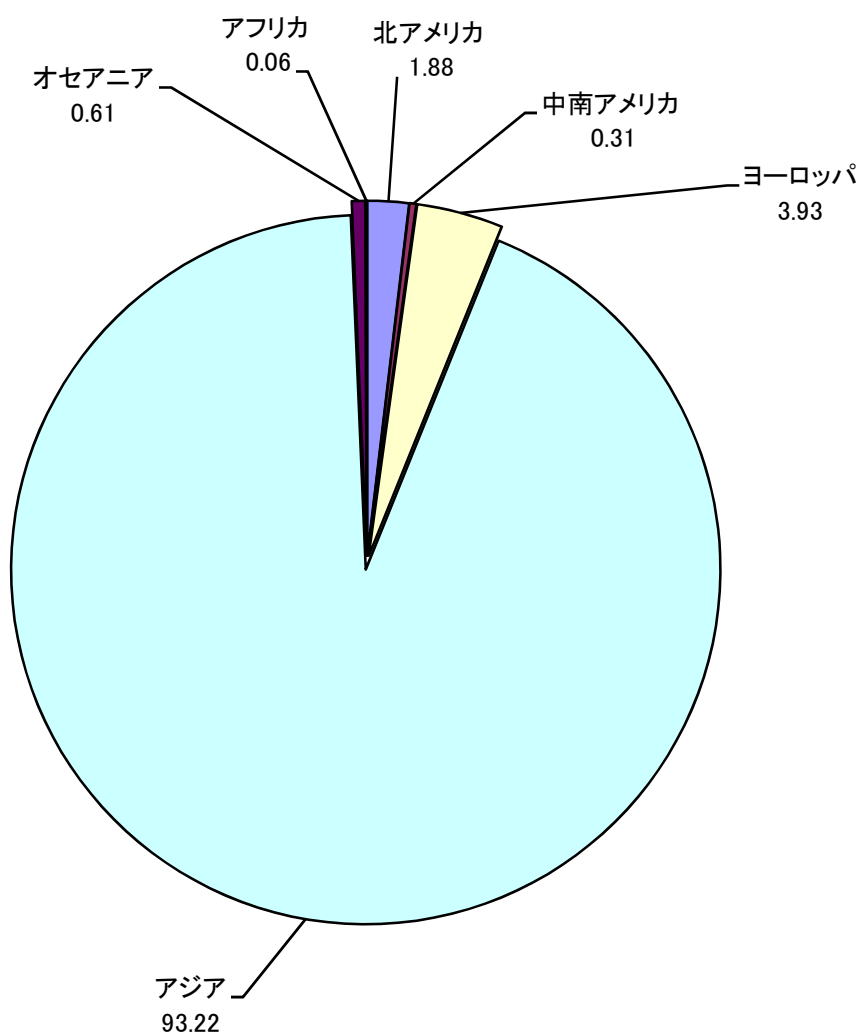


表4-2 外国人観光客数ベスト10

(単位:人, %)

順位	国名	観光客数	構成比
1	韓国	112,522	60.49
2	中国	28,518	15.33
3	台湾	21,202	11.40
4	タイ	4,570	2.46
5	アメリカ	2,812	1.51
6	シンガポール	2,144	1.15
7	フランス	1,418	0.76
8	オーストラリア	1,016	0.55
9	ドイツ	922	0.50
10	カナダ	689	0.37

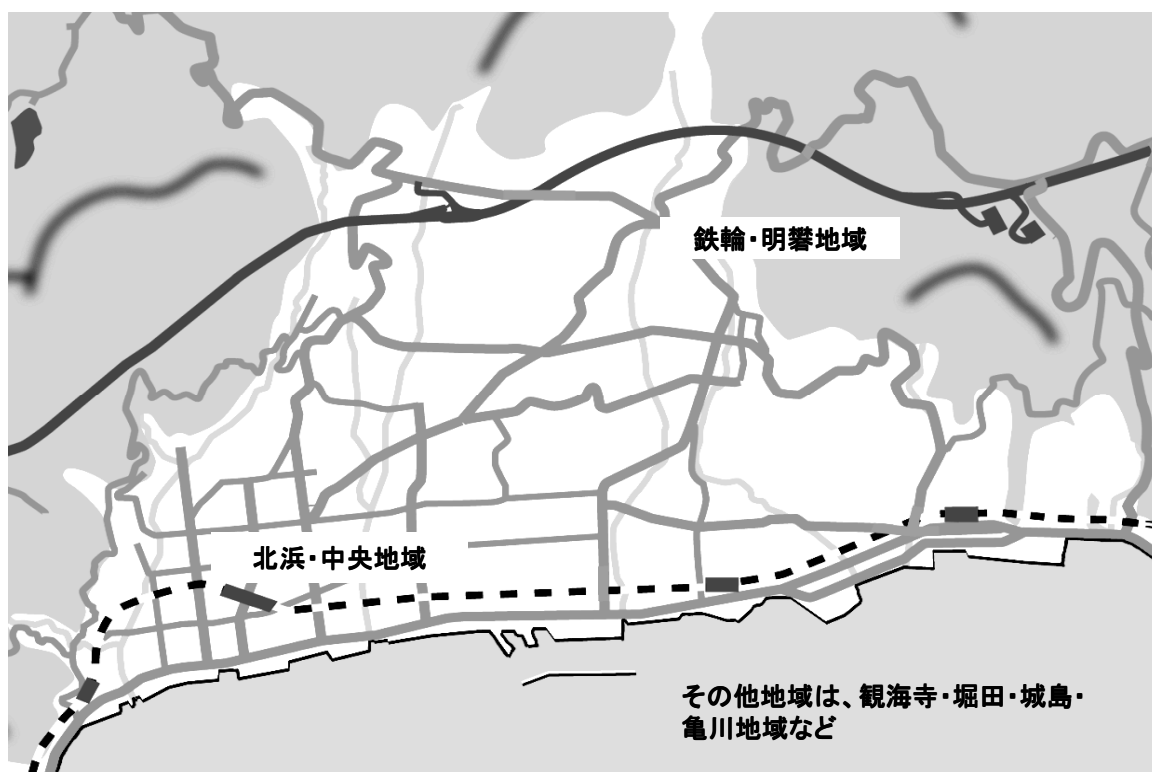
## 5. 宿泊客数動向

表 5-1 年別宿泊客数推移

年	宿泊客数 (人)
平成19年	2,278,035
平成20年	2,205,059
平成21年	2,043,246
平成22年	2,267,838
平成23年	2,243,644
平成24年	2,326,535

表 5-2 地域別推計宿泊客数

地域 内訳	北浜・中央地域	鉄輪・明礬地域	その他地域	合 計
宿泊客数(人)	999,853	397,704	928,978	2,326,535
構成比(%)	43.0%	17.1%	39.9%	100.0%
昨年宿泊客(人)	982,980	335,725	924,939	2,243,644
昨 年 比 ( % )	101.7%	118.5%	100.4%	103.7%



## II 施設別集計資料

## 1. 市営温泉

図1-1市営温泉施設年別入浴者数(無料入浴者含む)

※ 市営温泉入浴者数調査については、平成23年観光動態まで年度別(4月～翌3月)有料入浴者数の調査を行っていましたが、本年より無料入浴者を含めた暦年(1月～12月)の入浴者数の調査に変更しております。

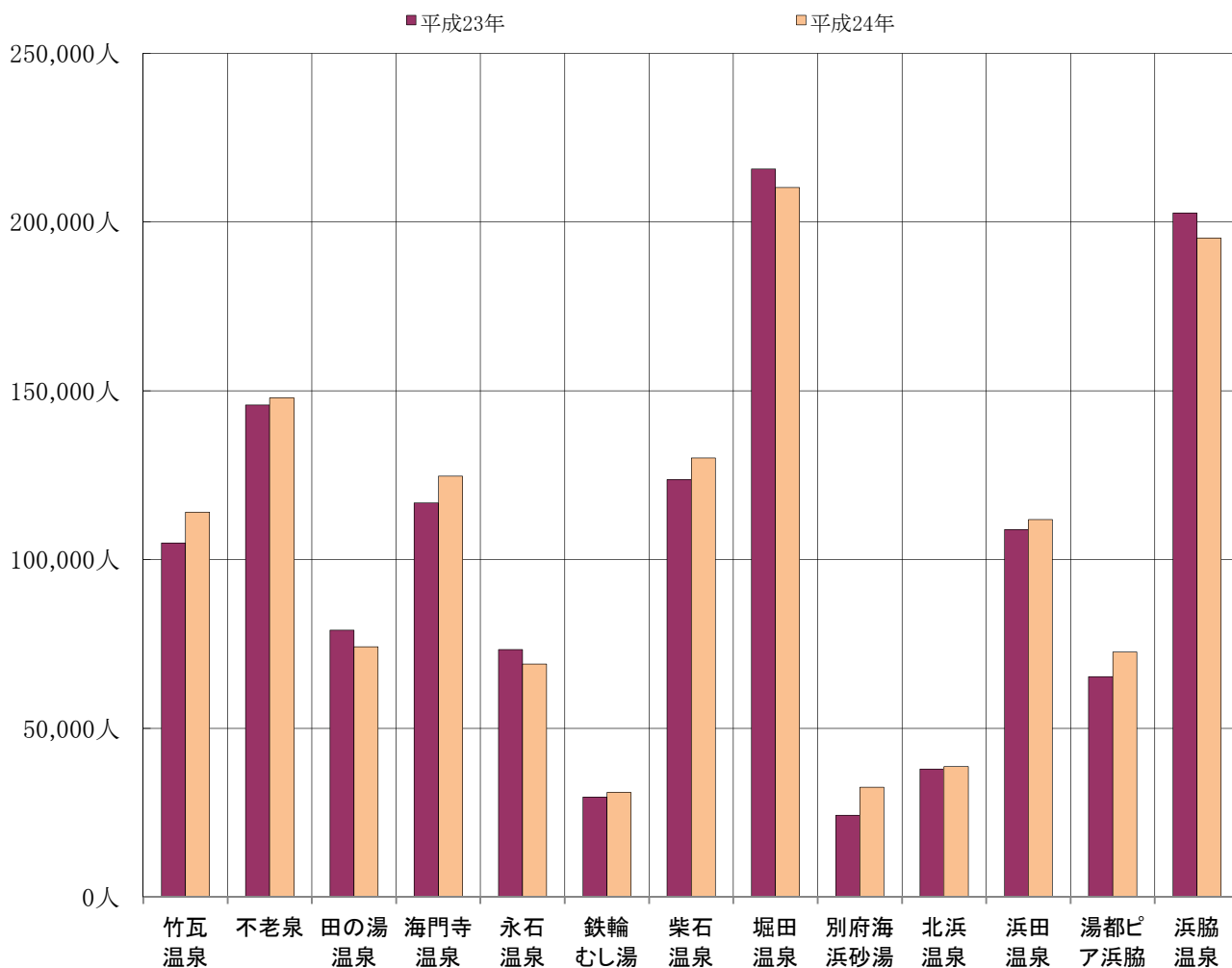


表1-1

(単位:人)

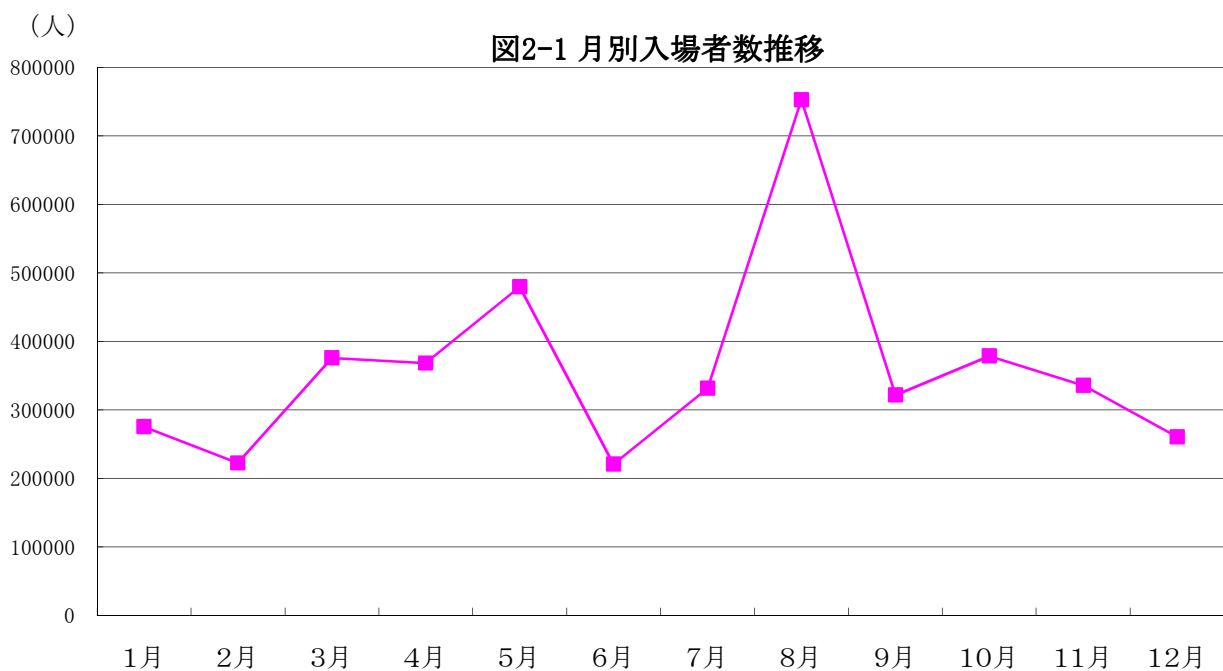
	竹瓦温泉	不老泉	田の湯温泉	海門寺温泉	永石温泉	鉄輪むし湯	柴石温泉	堀田温泉	別府海浜砂湯	北浜温泉	浜田温泉	湯都ピア浜脇	浜脇温泉	合計
平成23年	104,900	145,819	79,095	116,818	73,395	29,670	123,727	215,683	24,278	37,976	108,868	65,326	202,685	1,328,240
平成24年	114,008	147,856	74,163	124,720	69,095	30,991	130,149	210,231	32,614	38,683	111,843	72,612	195,284	1,352,249

2. 主要観光施設

表2-1 月別観光客推移

(単位:人, %)

月	区分	平成24年	平成23年	対前年比
1月		275,479	232,812	118.3
2月		222,416	220,445	100.9
3月		376,035	348,125	108.0
4月		368,393	351,084	104.9
5月		479,782	472,062	101.6
6月		220,773	201,104	109.8
7月		331,647	366,918	90.4
8月		753,097	800,194	94.1
9月		321,760	338,766	95.0
10月		378,923	361,426	104.8
11月		335,915	320,786	104.7
12月		260,576	274,001	95.1
計		4,324,796	4,287,723	100.9
施設名	城島高原パーク・アフリカンサファリ・地獄めぐり・ハーモニーランド・近鉄別府ロープウェイ・竹細工伝統産業会館・別府リンゴ園・美術館・スギノイパレス・高崎山・うみたまご・関の江海水浴場・志高湖野営場・アクアビート・グローバルタワー・ビーコンプラザ・大分香りの博物館・神楽女湖菖蒲園・ラクテンチ・地獄蒸し工房鉄輪			



### III 参 考 资 料

表Ⅲ-1 有料宿泊施設調べ

(単位:軒)

宿泊施設	施設数
ホテル	28
旅館	267
簡易宿所	9
下宿	3
合計	307

(資料：平成25年度大分県東部保健所報)

表Ⅲ - 2 市有温泉数調べ

(平成24年12月末現在)

区分	普通浴場	むし湯	砂湯	多目的温泉	計
市有市営温泉	12	1	1	2	16
市有区営温泉	67	0	0	0	67
市有賃貸温泉	1	0	0	0	1
計	80	1	1	2	84

多目的温泉：湯都ピア浜脇、北浜温泉（テルマス）

(資料：温泉課)

### 別府温泉の状況

- ・ 源泉数（孔） 2,293
- ・ 一分間の湧出量（ℓ/分） 87,032

(資料：平成25年度大分県東部保健所報)



表Ⅲ-4 平成24年 別府市のイベント開催状況

実施日	イベント名	場 所	内 容	参加者・観客数
3月18日	志高湖開き	志 高 湖	志高湖の安全を祈願した神事を行う。ボート・ペダルボートを無料開放する。	1,870人
3月30日 ～4月3日	別府八湯 温泉まつり	駅前通りほか	温泉に感謝するまつりとして、みこしの祭典や湯かけ神輿、扇山火まつりなどのイベントや多数の露店のほか市営温泉の無料開放等がある。	期間中の人出 約100,000人
4月8日	べっふ鶴見岳 一気登山大会	SPAビーチ から鶴見岳	SPAビーチから鶴見山頂までの約12kmを踏破する全国で唯一の山行。	3,525人
5月11日 ～6月3日	別府八湯 温泉泊覧会 (オンパク)	別 府 八 湯	別府八湯を会場に、「温泉」「食」「ウォーキング」「健康・癒し・美」をテーマにしたの体験型プログラムイベント。	約24,000人
5月13日	由 布 岳 山 開 き 祭	由 布 岳	夏山シーズンの幕開けを告げる催しで、登山客の安全祈願祭を合野越で行い、登頂を楽しむ。	約4,000人
6月23日	神楽女湖花 しょうぶ観賞会	神 楽 女 湖	奥別府の神楽女湖畔に植栽している約80種類1万5000株の花しょうぶを観賞し、演奏会等も開かれる。観賞期間は例年6月中旬～7月上旬。	期間中の観賞客 28,129人
7月8日	由布川峡谷 ま っ つ り	由 布 川 峡 谷	延長12kmにわたる由布川峡谷の探勝客の安全を祈願し、九州百景の1つである峡谷内の探勝を楽しむ。別府市と由布市合同で、記念品の無料配布等のイベントも行われる。	約1,500人
7月16日	関の江海水 浴 場 開 き	関 の 江 海 水 浴 場	関の江海水浴場開きを行い、利用者の安全を祈願する。	期間中の来場者 2,535人
7月27日 ～29日	別 府 夏 の 宵 ま つ り	SPAビーチ、 別府駅前通り	別府の夏の風物詩である納涼花火大会は、県内最大数の大玉100連発を始め、見応え十分。観光客と住民が一緒になって踊る納涼音頭大会も盛大に開催される。	期間中の人出 約79,000人
8月4日	亀川夏まつり	亀 川 漁 港	200年の伝統を持つ口説きと太鼓に合わせて踊る地踊りが披露され、花火大会も行われる。	約35,000人

実施日	イベント名	場 所	内 容	参加者・観客数
8月24日 ～26日	浜脇薬師祭	浜 脇 地 区	浜脇温泉に安置されている薬師如来の祭り。薬師堂にて法要し、各商店街等に風流見立て細工が飾られ、その他花魁道中等が行われる。	期間中の人出 約15,000人
8月25日	志 高 湖 夏 宵まつり	志 高 湖	志高湖の伝説を湖面で表現し、湖畔には松明が立ち並ぶ。松明行列のあと、火の踊りが披露される。	600人
9月21日 ～23日	鉄輪湯あみ祭	鉄 輪 温 泉	鉄輪温泉を開いた一遍上人に感謝する祭り。上人の木像を湯浴(ゆあ)みさせ、稚児行列や奉納踊り、子供相撲等が行われる。	期間中の人出 約1,000人
10月14日	別府湯けむり 健康マラソン・ ウォーク大会	奥 別 府 (志高湖・神 楽女湖周辺)	体力づくりとふれあいを目的に、思いのままに奥別府の大自然を満喫しながら、ランニングやウォーキングを楽しんでもらう。	1,768人
10月21日	BEPPUダンス フェスタ2012	別 府 公 園	別府の秋の一大イベント。踊りと交流をテーマに別府観光の活性化と地域を越えた交流を目的とする国際色あふれるダンスフェスティバル。	約31,000人
10月31日	別 府 宵 酔 女 まつり	北 浜 周 辺	別府市の料飲街とホテル旅館街の盛り上げと忘年会シーズン開幕祭として女性が中心となり祭を行う。	約5,000人
11月3日	千 灯 明	別 府 公 園	千灯・万灯の灯りを別府市の中心部である、別府公園に灯す。別府市内の幼稚園児・保育園児を対象として、また小学生を巻き込んで別府市内のボランティア団体が中心となって灯明を灯す。	約20,000人
12月23日 ～24日	べっぷクリスマス H A N A B I ファンタジア	ス パ ビ ー チ	クリスマスソングにあわせて花火を打ち上げる九州創作花火の競演会やクリスマスソングを1,000人の子供たちと歌う会など音楽と花火をシンクロさせた空間が幻想的なクリスマスの夜を演出する。	期間中の人出 約190,000人

# 別府市民憲章(昭和43年1月制定)

わたしたちは、海と山にかこまれた美しい自然と、昼夜の別なくこんこんと湧きいづる温泉のまちに住む市民であることを誇りとし、魅力あふれる観光のまちづくりを目指しています。

わたしたちの市民憲章は次のとおりです。

1. 美しい町をつくりましょう。
2. 温泉を大切にしましょう。
3. お客様をあたたかく迎えましょう。

## 別府の市花と市木

### 市花

#### オオムラサキ(ツツジ科)

常緑低木。市内の街路や公園に多く植栽され、4月下旬から5月中旬の開花時期には赤紫色の大きな花を咲かせる。

### 市木

#### キンモクセイ(モクセイ科)庭園緑化木

秋には黄金色の小花を咲かせ、芳香がある。別府の土壤に適しており、庭園などの緑化用として選定された。

#### クスノキ(クスノキ科)公共緑化木

樹形雄大で風格があり、樹齢も長い。別府の土壤に適しており、公園などの緑化用として選定された。

## 別府市の変遷

- |         |                        |
|---------|------------------------|
| 大正13年4月 | 市制施行。                  |
| 昭和10年9月 | 石垣村・朝日村・亀川町等を別府市に合併する。 |
| 昭和25年7月 | 別府国際観光温泉文化都市建設法制定。     |
| 昭和60年4月 | 市庁舎が現在地に移転。            |